

エラブ社カプトン熱電対センサー

解説：

エラブ社から、新しいカプトン高温センサーをご紹介します。カプトン絶縁被覆ワイヤーは、絶縁性と耐温度性に優れているのに加え、超軽量の為、長年よく使われてきました。



一般的に、カプトンは 260°C までの高温に耐えると言われていますが、実際には 350°C まで使用可能なため、脱パイロジェントネルなどのアプリケーションに理想的です。直径 1.7mm STC250 カプトンセンサーの測定温度範囲は、0°C - 350°C ですが、260°C 以上で使用すると、センサー寿命を縮めることが分かっています。そこで、大規模な実地テストを行い、センサー寿命を長持ちさせると実証された 12×2.5mm 寸のステンレスセンサー先端部を開発しました。

エラブ社製の高温センサーのお取替えには、カプトンセンサーをお勧めいたします。なお、カプトンセンサーなどの高温センサーの校正は、3 点から 4 点 (0, 150, 250, 350°C) に変更になりました。

主な特長：

- ・ 常時 260°C までの高温（瞬間最高温度 350°C）に耐える優れた耐熱性
- ・ 1.7mm 径の先端に 12×2.5mm 寸のステンレス保護先端部が付いた超軽量フレキシブルセンサー
- ・ 0 - 350°C までの標準校正 - ご注文に応じて、その他の温度での校正も可能
- ・ ガラス繊維センサーと違い、使用時に粒子発生心配不要